

道北支部 オホーツク海の違法漁船の取り締まり強化を要請

2月20日、北海道地方支部、道北支部は、水産庁北海道漁業調整事務所を訪問し、違法漁船の廃絶と違法カニかごの撤去継続を要請した。

申し入れは、オホーツク海で操業する沖合底曳網漁船で違法カニ籠が網にかかる被害が続いていることから水産庁漁業取締船による違法漁船の取り締まり強化を求める内容で、山崎秀和北海道地方支部長から漁業監督官に対し、違法漁船が現れる時間帯や操業中に違法カニ籠を引き上げた地点の情報を提供し取り締まりの強化を求めた。申し入れには北雄丸の犬伏広幸漁労長が同行し、漁業調整事務所からは、日本の領海で違法に操業する外国漁船の追い出しをさらに強化していくことが述べられた。

「海員だより」